

AQX for Corporate

AQX 知財総合管理プラットフォーム

製品紹介

今日の企業にとって、知的財産は事業を促進する上で企業組織全体に対して重要なものとなっています。

知財管理は、出願手続、タスク管理、中間手続といった従来の基本的な業務にとどまらず、さらなる進化を続けています。また、最小の費用で知的財産から得られる価値を最大化するように強く求められています。これを成し遂げるためには、知財データや業務の見える化により得られる知見や競合企業に先んじて収益化の機会を見逃さない管理統括を必要とします。先進的な知財管理ソフトウェア・ソリューションを導入することにより、発明提案を促進させ、今日の企業を取り巻く複雑な環境に於いても正しい意思決定に必要な知見を得ることができるようになります。AQXは、ワークフロー、コラボレーション、案件処理、データの見える化、世界的な特許分析等の機能を1つのSaaSプラットフォームに統合することにより、生産性を向上させるだけでなく、より優れた意思決定に必要な知見を提供します。

知財実務専門家のビジョンに基づき設計され、世界で最も洗練された数々のグローバル企業によりさらに強化されたAQXは、世界で初めて市場分析機能を搭載し、知財サービスがソリューション統合された総合型の知財管理プラットフォームです。本田技研工業、パナソニック、IBM、コカコーラ、キンバリークラーク、サフラン、ヒューレットパッカード、BASF等の世界の一流企業に採用されており、他とは一線を画す優れた知財管理プラットフォームとして、業務の効率化や収益化の推進、外部特許事務所との連携や評価、コスト削減、リスク低減等に活用されています。



イノベーション



保護



最適化



戦略強化



各クライアント様の要件に応じて標準搭載のワークフロー、テンプレート、分類等の各種の設定を行うことにより、各クライアント様専用の最適なソリューションを構築します。さらに、クライアント様の財務システムや文書管理システム等の既存の基幹情報システムと密に連携させることもできます。数多くのシステム導入の経験から確立、実証された独自の導入手法により、正確なデータ移行や最適なシステムの構築を行い、素早くシステムを稼働させることができます。国際的なクライアント様に対しては、現地サポートサービスも提供しています。弊社は世界的な展開を行っている数少ない知財管理システムベンダーで、現在、世界6カ国以上に事務所及びホスティングセンターを設置しており、今後も拡大していく予定です。

競争優位性を高める優れたオペレーション

40の特許全文情報データベースと102の世界的な特許書誌情報データベースを利用した特許評価機能を持つAcclaimIPを統合したことで、知財管理をさらに進化させました。AQXは、書誌や包袋の各種データと、ワークフローや知財ポートフォリオ管理等の多様な機能を併せ持つ統合型のSAASプラットフォームです。中間手続の自動処理化や他社特許データの組み込み等、最も先進的で競争力の高い企業のリーダーによるベストプラクティスを積極的に取り入れ、知財ポートフォリオの見える化やベンチマーキング等の機能強化を行っています。

世界的に知名度の高いクライアント様の多くが、研究開発から始まり、特許調査、権利化、収益化、維持要否判断に至るまで、すべての知財管理業務にAQXを利用しています。

- 予算管理、見越額計上、請求書アップロードや承認ワークフローなどを含むエンド・ツー・エンドの費用管理ツールとそれらを総体的に分析する機能やレポート機能
- 各モジュール間を横断する検索と履歴管理で最適化されたユーザーインターフェースを持つ検索機能
- 特許法律事務所の状況確認及び実績評価
- 自動的に USPTOのPrivate PAIRから拒絶理由通知書 (Office Action)をダウンロード、さらにANAQUAシステムにアップロード後、中間手続管理を一括処理理
- データ更新、タスク割当と再割当、作業負担を勘案した案件割当等の一括処理
- 特許維持年金、商標更新登録、外国出願の管理
- 出願手続業務や中間手続業務の自動化：文書、期限日、警告、権限委譲等の効果的管理
- 一括アップロード処理や拒絶理由通知書の自動取込処理





見える化による信頼性の高い知見

AQXは、知財データ分析機能を搭載しており、クライアント様の業務、ポートフォリオ、市場、そして競合等の様々な分析をグラフ化して提供する包括的なシステムです。出願手続業務や中間手続業務等の従来の知財管理業務の枠を越え、膨大な世界的知財情報データへのアクセスや多様なポートフォリオ分析機能を提供することで、競争力を高め事業の成長戦略を強力に支援します。AQXは、企業成長に欠かせない知財に対して信頼性の高い情報や知見を提供します。

- ・知財ポートフォリオの見える化 – AQX HyperView™ を利用し、知財の運用管理の効率化と事業戦略との整合化
- ・HyperView Public Dataダッシュボード – 見える化された図表やレポートにより、知財データの調査や分析結果を概念的に把握
- ・グローバルに出願状況を把握し、出願や中間手続等に関する業務品質を把握

- ・評価メトリクスを利用し、研究開発段階でのアイデアや発明提案、知財の強さ、戦略的価値を評価
- ・世界中の模倣品の動向を監視や模倣品対策業務の自動化
- ・費用実績に基づいた予測や予算建て、実績対予測の管理
- ・人的リソース配分を追跡管理し、運用業務の成果や品質を評価

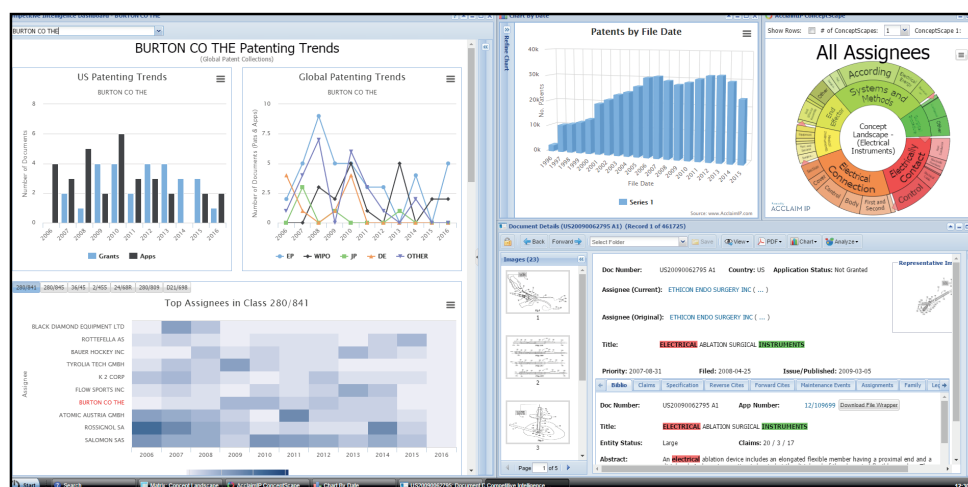
統合データ分析に基づく優れた意思決定

ビッグデータの時代が到来し、膨大なデータを扱う多様なツールを利用して、自社の知財ポートフォリオや競合相手企業の知財ポートフォリオ、社外の特許事務所のパフォーマンス等の分析を行うことができるようになりました。賢明な企業は、この分析データを活用し、より優れた先行技術調査や、訴訟やライセンスの機会の発見を行い、競争優位性の確立しています。AQXは、事業収益を向上させるビジネス知財プラットフォームであり、より優れた意思決定に必要となる豊富なデータを提供します。

- 自社の特許品質の評価やライセンス、係争、譲渡の機会を発見するために、自社特許の引用による他社出願拒絶査定を監視
- AcclaimIPを利用し、クリアランス調査、特許性調査、ランドスケープ調査、さらに他社未参入の成長分野の発見
- 欧米共同特許分類や、自然言語分類といった概念等に基づく多様な観点で知財をマッピング

- AcclaimIP Public Data ダッシュボードを利用し、クリアランス調査、特許性調査、ランドスケープ調査、さらに他社、未参入の成長分野の発見
- 保有する特許やポートフォリオの市場価値を判定できる特許スコア
- 各特許レベルやポートフォリオレベルでの知財データの検証

弊社は、自社の知財データとワークフローを単一のシステムに統合した包括的なプラットフォームが最も優れていると確信しています。事業収益追求型のビジネス知財プラットフォーム AQX は、事業戦略と現実のギャップを埋める次世代型の知財管理システムとなっています。自社の知財データを統一化させ、その整合性を維持管理することにより、強力な可視性や運用管理力を得ることができます。弊社の高性能なデータの可視化ツールは、様々な基準でデータを切り出すことができ、高品質なレポートを生成し、業務の自動化を促進するツールは業務の効率化を高めます。現在、市販されている製品の中では最も速く、最も直感的に操作できる検索及び分析ツールとなっています。



072025